- 問9 架空送電線路の構成要素に関する記述として、誤っているものを次の(1)~(5) のうちから一つ選べ。
 - (1) クランプは、がいしを介して鉄塔に引き留められた送電線間を電気的に接続する電線のことである。
 - (2) ダンパは、送電線が微風振動により疲労、損傷することを抑制するため、送電線に取り付けるおもりのことである。
 - (3) アークホーンは、雷撃等により発生するアーク放電からがいしを保護するため、連結したがいしの両端に設ける金属電極のことである。
 - (4) 懸垂がいしは、両側に連結用金具を取り付け、送電電圧に応じて連結個数を 増減して使用する笠状のがいしのことである。
 - (5) 埋設地線は、鉄塔と大地を接続し、落雷により発生する逆フラッシオーバを 防止するための接地線のことである。